

千田 交流館だより

senda-krk@city.fukuyama.hiroshima.jp

2025 年(令和 7 年) 2 月 15 日

発行: 千田 交 流 館

福山市千田町三丁目19-12

TEL 084-955-0023



Web版の
千田交流館
だよりは
こちらから
どうぞ!

寒い冬こそ笑って
免疫力UP!
笑顔になれる演奏会♪

ハッピーローズ♪コンサート

日時: 3月21日(金) 13:30~14:30

場所: 千田交流館 2階 大会議室

定員: 先着 30名(申込先着順)

申込先: 千田交流館 (☎ 084-955-0023)

ハッピーローズ(Happy Rose OMU)は日本のお笑いバンドです。年齢不詳の素敵なレディー(キャサリン・オードリー・ハイジ・クレオパトラ)が演奏する楽しいトークと音楽のお笑いミュージックユニットです。

要申込
無料

プログラム

一部: ハッピーローズ演奏♪
二部: みんなで一緒に
歌いましょう

— 社会教育活動事業 センだ和みカフェ⑨ —

充電式電池が取り外せない小型家電の出し方

2024 年(令和 6 年)12 月から充電器の取り外せない小型家電は処理施設や収集車の火災の原因になりやすいため公共施設へ持ち込むか、燃やせる粗大ごみの日の収集日に出してください。

加熱式たばこ、ハンディ扇風機、電動歯ブラシ、電気シェーバー、コードレス掃除機、携帯ゲーム機など



[イラスト] 出典: 日本容器包装リサイクル協会



詳しい内容は
こちら

出し方①

公共施設へ持ち込んでください

- 福山ローズエネルギーセンター
- 廃棄物対策課(本庁8階)
- リサイクルプラザ(箕沖町)
- 各市民センター内の環境センター

出し方②

燃やせる粗大ごみの日に出してください

- 年4回の「燃やせる粗大ごみ」の日に必ず別袋に入れて出してください
- 不燃(破碎)ごみの日には絶対に出さないでください

問合せ先

環境総務課 (084) 928-1219

廃棄物対策課 (084) 928-1073

南部環境センター (084) 954-2125

西部環境センター (084) 930-0411

東部環境センター (084) 940-2573

北部環境センター (084) 976-8809



昔も今も、地域を守る「頼れる仲間」千田消防団！



むかし昔、日本では火事が「町の一大事」でした。

火事が起きると江戸の町では「町火消」と呼ばれるチームが駆けつけて大活躍！「いろは 48 組」という名前で、今でいう町内会みたいな単位で活動していたんです。火を消すだけでなく、火事にならないように見回りをしたり、みんなで力を合わせて町を守っていました。

そう、め組の活躍もこの時代！1800 年ごろ！

実は、消防の起源はもっと古くて、なんと西暦 823 年の「禁裡火消（きんりひけし）」という組織が最初の記録に残っています。当時は皇居の火事を防ぐのが目的でしたが、時代とともに「地域を守る」という考えが広がっていったんです。江戸時代には「五人組」という仕組みもあって、火事や災害の時にはご近所みんなで助け合っていました。

こうやって、地域の力で安心を守る文化が育まれてきたんですね。

「歴史ある消防団って、ちょっといいかも」「地域にちょっと関わってみたいかも」

そんなあなたの気持ちを大歓迎！活動は無理のない範囲で OK！あなたも、昔ながらの「地域を守る仲間」の一員になりませんか？まずは見学だけでも、ぜひどうぞ♪



お問合せ、入団のお申し込みは QR からお願いします。

福山市に居住・勤務し、18 歳以上の男女の方は入団できます。

福山市消防団 第一方面隊 千田分団 分団長 藤谷丈晃



わくわく子ども農園の様子

わくわく農園では 10 月に稲刈り、さつまいも掘り、11 月に玉ねぎの苗植えと小学 5 年生によるもみすり体験が行われました。収穫した稲は 2 月の餅つき体験で使用します。

今年度も多くの子ども達が農業体験することができました。農園ボランティアのみなさん、いつもありがとうございます。



農園ボランティアさんと一緒に玉ねぎの苗植え



玉ねぎの苗植え



稲刈り



サツマイモ掘り



玉ねぎの苗植え

— 千田学区地域まちづくり推進事業 —

学区行事のほうこく

10月 千田学区スポーツ祭

第67回学区民スポーツ祭は約1,100名（千田小学校児童を含む）の参加があり、とくにリーム転がしでは教員チームに児童からの大きな声援があり、盛り上がりました。今年も優勝は緑陽ブロックでした。当日は各種団体の皆さま、幸千中ボランティア部、盈進学園陸上部の生徒さんの協力でスムーズに協議進行が行われました。皆さまありがとうございました。



おもいやり玉入れ



リーム転がし



優勝旗授与

11月 ふれあい文化祭・敬老会

天気が心配されましたが、秋晴れの中、約2,000名(敬老対象者約220名)の来場者を迎え、大いに盛り上がりました。

ステージ発表では、漫才や落語、千田小・幸千中・盈進学園3校のジョイントコンサート、せんだの森、せんにしの丘のこどもたちによる歌やダンスの発表、各サークルの皆さんが普段の練習の成果を発揮され、会場の皆さんを楽しませました。千塚おどり保存会の発表では盈進学園応援部、夏休み千塚おどり教室に参加した児童、千塚おどり保存会メンバーとの共演となり、ステージ発表を締めくくりました。

グラウンドイベントや売店では、子ども達の楽しそうな声が響いていました。展示会場も各サークルや個人の方々の素敵な作品が沢山展示されていました。

学区の皆さま、各種団体の皆様のご協力により賑やかに行うことができました。ありがとうございました。



3校ジョイントコンサート



展示会場の様子



落語



グラウンドイベント



千塚おどり保存会

11月 アドベントカレンダーを作ろう



カレンダー作成

11月末にアドベントカレンダーを作ろう講座を行いました。

アドベントカレンダーを作るだけでなく、サンタさんへの手紙も書き、各々サンタさんに欲しいプレゼントを書いてお願いしていました。今年度は様々な講座で親子、子どもさんに楽しんでもらうことができました。来年度も楽しんでもらえる講座を企画していきたいと思います。



サンタさん
への手紙

12月 三世代ふれあい教室

12月に三世代ふれあい教室を行いました。ビーズ工作、竹とんぼ制作、木工の干支制作を行いました。親子参加、祖父母参加した方もあり、三世代で楽しく制作を行いました。



三世代集合写真



木工の干支



ビーズ工作



ビーズ工作



竹とんぼ制作



木工の干支制作

1月 まちづくり講演会（人権講演会）

1月にまちづくり講演会（人権講演会）を行いました。

上方落語協会協会の桂 枝女太（かつら しめた）さんを講師に「笑いながら考えよう～言葉のちから～」と題してお話していただきました。

“人を傷つける言葉”はなぜ“人を傷つける言葉”になったのか、その成り立ちと背景、言葉を使う人間に差別の気持ちがあるとどんな言葉でも差別用語になり得ること、人との関係において一番大切な言葉が凶器となりつつある現代に改めて言葉の持つ力や重みを考えることができました。

普段何気なく使っている言葉ですが、言葉を通して人を大切にすること、人間関係を良くしていくことが学べました。

— 団体別学習事業 —



… 高め合う 人権感覚 確かな未来 …